

## 機能比較

# ActiveReports for .NET / JS

最終更新日：2020年4月15日

本資料は、ActiveReports for .NET と ActiveReportsJS の機能の違いを一覧にしたものです。.NET から JavaScript への移行を検討される際の資料としてご活用ください。

なお、本資料は2020年4月現在の情報に基づき記載しています。内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。本資料の対象は以下の製品です。

※ActiveReports for .NET には Professional エディションでのみ使用可能な機能があります。詳細は[こちらのページ](#)をご覧ください。

製品名	動作プラットフォーム
ActiveReports for .NET 14.0J Professional	.NET
ActiveReportsJS (v1.1.0)	JavaScript

## 目次

互換性について.....	2
コンポーネント.....	3
コントロール.....	3
レポート形式.....	3
<b>デザイナ</b> .....	<b>3</b>
ページレポート.....	3
RDL レポート .....	4
セクションレポート.....	5
共通 .....	6
<b>表示 / 出力</b> .....	<b>7</b>
ビューワ .....	7
入力 .....	7
出力 .....	8
グラフ .....	10
バーコード.....	12
<b>お問い合わせ</b> .....	<b>15</b>



## 互換性について

ActiveReports for .NET と ActiveReportsJS は、シリーズ間で機能と操作性を継承しますが、帳票の生成を行うエンジン部分は各製品で異なるため、互換性が保たれておりません。例えば ActiveReports for .NET と ActiveReportsJS とともに JavaScript 環境用のビューワを提供していますが、ActiveReports for .NET はサーバーサイド（.NET Framework 環境）で帳票の生成を行うのに対して、ActiveReportsJS はクライアントサイド（ブラウザ上）で帳票の生成を行います。

ActiveReports for .NET を使用して作成した帳票定義ファイル（rdlx 形式）は、ActiveReportsJS に付属する帳票デザイナーに読み込むことで ActiveReportsJS の帳票定義ファイル（rdlx-json 形式）に変換することが可能です。ただしその逆（rdlx-json 形式から rdlx 形式）を行うことはできません。また、ActiveReportsJS ではセクションレポート（コードベース/XML ベースともに）を使うことができません。

ActiveReports for .NET で開発したアプリケーションを ActiveReportsJS に移行する場合は、前述の帳票定義ファイルを除き、新規のアプリケーションとして開発し直す必要があります。



**コンポーネント**
**コントロール**

	ActiveReports for .NET				ActiveReportsJS
	Windows Forms	WPF	ASP.NET Web Forms	JavaScript	JavaScript
Windows Forms 用ビューワ	○				
WPF ビューワ		○			
WebView			○		
JS ビューワ				○	○
デザイナ用コントロール ・ Designer ・ ReportExplorer ・ Toolbox ・ LayerList ・ GroupEditor ・ ReportsLibrary	○	—	—	—	—
Web デザイナ用 JavaScript ライブラリ				○	

**レポート形式**

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
ページレポート	RDLX ファイル (*.rdlx)	○	△※1
	RDLX-json ファイル (*.rdlx-json)	—	○
RDL レポート	RDLX ファイル (*.rdlx)	○	△※1
	RDLX-json ファイル (*.rdlx-json)	—	○
セクションレポート	クラスファイル (*.vb、*.cs)	○	—
	RPX ファイル (*.rpx)	○	—

※1 デザイナに読み込み後、rdlx-json 形式に変換されます。rdlx 形式への保存はできません。

**デザイナ**
**ページレポート**



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
設計方式	ページ単位の設計	○	○
レポートコントロール	TextBox	○	○
	Table	○	○
	Tablix	○	○
	Chart	○	○
	List	○	○
	BandedList	○	—
	SparkLine	○	○
	FormattedText	○	—
	Bullet	○	○
	Barcode	○	○
	Line	○	○
	Container	○	○
	Shape	○	○
	Image	○	○
	SubReport	○	○
	OverflowPlaceholder	○	○
	CheckBox	○	○
	InputField	○	—
	Map	○	—
TableOfContents	○	○	
テーマ	テーマファイル (*rdlx-theme)	○	—
スタイルの管理	レポートデザインのス タイルの再利用	○	—
スクリプト	VB.NET	○	—
レイヤー	各レイヤーの表示/非 表示や出力先の設定	○	—

### RDL レポート

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
設計方式	フリーレイアウトの設 計	○	○
レポートコントロール	TextBox	○	○
	Table	○	○
	Tablix	○	○
	Chart	○	○



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	List	○	○
	BandedList	○	—
	SparkLine	○	○
	FormattedText	○	—
	Bullet	○	○
	Barcode	○	○
	Line	○	○
	Container	○	○
	Shape	○	○
	Image	○	○
	SubReport	○	○
	CheckBox	○	○
	InputField	○	—
	Map	○	—
TableOfContents	○	○	
テーマ	テーマファイル (*rdlx-theme)	○	—
スタイルの管理	レポートデザインのス タイルの再利用	○	—
スクリプト	VB.NET	○	—
レイヤー	各レイヤーの表示/非 表示や出力先の設定	○	—
マスターレポート	マスターレポートファ イル (*rdlx- master) でデザイン	○	—
マルチデータソース	複数データソースの使 用	○	○

### セクションレポート

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
設計方式	セクション単位の設計	○	—
セクション	帳票全体のヘッダ/フ ッタ	○	—
	ページ単位のヘッダ/ フッタ	○	—
	グループ単位のヘッダ /フッタ	○	—



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	詳細	○	—
レポートコントロール	TextBox	○	—
	Label	○	—
	BarCode	○	—
	Chart	○	—
	CheckBox	○	—
	Picture	○	—
	Line	○	—
	Shape	○	—
	RichTextBox	○	—
	PageBreak	○	—
	SubReport	○	—
	ReportInfo	○	—
	CrossSectionLine	○	—
	CrossSectionBox	○	—
各種設定	ルーラーの単位指定	○	—
	プレビューページ数の指定	○	—
スタイルの管理	レポートデザインのス タイルの再利用	○	—
スクリプト	C#、VB.NET	○	—

**共通**

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
各種設定	ページ設定	○	○
	プリンタ設定	○	—
	グリッド表示の有無	○	○
	グリッド吸着の有無	○	○
	グリッド間隔の指定	○	○
	コントロール削除時の 確認ダイアログ表示	○	—
その他	スナップライン	○	○
	ガイドライン	○	—
	パンモード	○	—
	プレビュー	○	○
	拡大／縮小表示	○	○
	各種書式設定	○	○



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	アライメント設定	○	○
	Zオーダーの設定	○	○
	アンバウンドフィールドの追加	○	—
	パラメータの追加	○	○
	クエリデザイナー	○	—
レポートパーツ	既存レポートをパーツとして再利用	○	—

### 表示／出力

#### ビューフ

	ActiveReports for .NET				ActiveReportsJS
	Windows Forms	WPF	ASP.NET Web Forms	JavaScript	JavaScript
印刷	○	○	○	○	○
拡大／縮小表示	○	○	○	○	○
見出しマappableラベル	○	○	○	○	○
ページ移動	○	○	○	○	○
サムネイル表示	○	○	○	—	—
単一・複数・連続ページ表示	○	○	○	○	○
検索（ハイライト表示）	○	○	○	○	○
パラメータ	○	○	○	○	○
クリップボード	○	—	—	—	—
注釈機能	○	—	—	—	—
ツールバーのカスタマイズ	○	○	○	○	○
スナップショット、	○	—	—	—	—
ページ設定ダイアログ	○	○	—	—	—
ショートカットキー	○	○	—	—	—
マウスで拡大／縮小	○	○	—	—	—
グラモード	○	○	○	○	○

#### 入力

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
データ	ADO.NET データプロバイダ	○	—



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	ADO.NET データクラス (DataSet、DataTable、DataReader、DataView)	○	—
	XML データ	○	—
	CSV データ	○	△※1
	JSON データ	○	○
	カスタム	○	—
	アンバウンド	○	—

※1 ActiveReports for .NET から移行した場合のみ使用可能。ActiveReportsJS 側で後からパスなどの設定を変更することはできません

### 出力

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
エクスポート	PDF	○	○
	HTML	○	○
	Excel	○	○※1
	TEXT	○	—
	TIFF	○	—
	RTF	○	—
	RDF	○	—
	Image (BMP、EMF、GIF、JPEG、TIFF、PNG)	○	—
	XML	○	—
	WordHTML (.doc)	○	—
	CSV	○	—
	JSON	○	—
	Word (.docx)	○	—
印刷	プレビューなし印刷	○	○
	用紙サイズ・方向	○	○
	余白	○	○
	綴じ代 (見開きページ)	○※3	—
	丁合い	○	—
	両面印刷	○	—



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	給紙トレイ	○	—
	サイズ処理（用紙に合わせる、N-UP 印刷）	○	—
PDF エクスポート	印刷プリセット	○	—
	電子署名	○	—
	タイムスタンプ	○	—
	透過画像	○	—
	PDF バージョン	○ ※1.1~1.7	○ ※1.3~1.7
	PDF フォーム	○	—
	PDF/A	○	—
	PDF/UA-1	○	—
	外字	○	○
	IVS 文字	○	—
	日本語のフォント埋め込み／非埋め込みの選択	○	—※2
	日本語の太字	○	—
	縦書き	○	—
	マルチランゲージ	○	—
セキュリティ設定	○	○	
Excel エクスポート	Excel 2007 (OpenXML) 形式ファイル	○	○
	読み取りパスワード	○	○
	書き込みパスワード	○	—
	デフォルトカラーパレットの利用	○	—
	用紙サイズ・方向の設定	○	○
	Excel 95/97/2000 /XP/2003 (BIFF) 形式ファイル	○	—

※1 xlsx 形式のみ出力可能

※2 日本語フォントは常に埋め込まれます

※3 セクションレポートのみ対応

**グラフ**

		ActiveReports for .NET			ActiveReportsJS
		セクションレポート	ページ/RDL レポート		
		Chart	ChartClassic	Chart	
2D グラフ	縦棒	○	○	○	○
	積層縦棒	○	○	○	○
	積層縦棒 (%)	○	○	○	○
	横棒	○	○	○	○
	積層横棒	○	○	○	○
	積層横棒 (%)	○	○	○	○
	ガント	○	○	○	○
	プロット(散布図)	○	○	○	○
	プロットXY	○	—	—	—
	ドットプロット	—	○	—	—
	バブル	○	○	○	○
	バブルXY	○	—	—	—
	折れ線	○	○	○	○
	折れ線XY	○	—	—	—
	ベジエグラフ/平滑線	○	○	○	○
	ベジエXY	○	—	—	—
	HiLo	○	—	—	—
	HiLoOpen	○	—	—	—
	HiLoClose	○	○	○	○
	HiLoOpenClose	○	○	○	○
	ローソク足	○	○	○	○
	カギ足	○	○	—	—
	練行足	○	○	—	—
	新値三本足	○	○	—	—
	ポイント&フィギュア	○	○	—	—
	円	○	○	○	○
	分割円	—	○	○ <sup>※1</sup>	○ <sup>※1</sup>
	ドーナツ	○	○	○	○
	分割ドーナツ	—	○	○ <sup>※1</sup>	○ <sup>※1</sup>
	ピラミッド	○	○	○	○
ファンネル	○	○	○	○	
エリア	○	○	○	○	



		ActiveReports for .NET			ActiveReportsJS
		セクション レポート	ページ/RDL レポート		
			Chart	ChartClassic	
	積層エリア	○	○	○	○
	積層エリア (%)	○	○	○	○
	ポーラー	—	—	○	○
	積層ポーラー	—	—	○	○
	積層ポーラー (%)	—	—	○	○
	スパイラル	—	—	○	○
	積層スパイラル	—	—	○	○
	積層スパイラル (%)	—	—	○	○
3D グラフ	棒	○	○	—	—
	棒 (ピラミッド)	○	—	—	—
	棒 (円柱)	○	—	—	—
	横棒	○	○	—	—
	集合棒	○	—	—	—
	積層棒	○	○	—	—
	積層棒 (%)	○	○	—	—
	横積層棒	—	○	—	—
	横積層棒 (%)	—	○	—	—
	ガント	○	○	—	—
	散布図	—	○	—	—
	散布図 (直線結合)	—	○	—	—
	散布図 (平滑線結合)	—	○	—	—
	ドットプロット	—	○	—	—
	バブル	—	○	—	—
	折れ線	○	○	—	—
	ベジェグラフ/平滑線	○	○	—	—
	HiLoClose	—	○	—	—
	HiLoOpenClose	—	○	—	—
	ローソク足	—	○	—	—
	カギ足	○	○	—	—
	練行足	○	○	—	—
	新値三本足	○	○	—	—
	ポイント&フィギュア	—	○	—	—
円	○	○	—	—	
分割円	—	○	—	—	



	ActiveReports for .NET			ActiveReportsJS
	セクション レポート	ページ/RDL レポート		
	Chart	ChartClassic	Chart	
ドーナツ	○	○	—	—
分割ドーナツ	—	○	—	—
ピラミッド	○	○	—	—
ファンネル	○	○	—	—
リング	○	—	—	—
エリア	○	○	—	—
積層エリア	○	○	—	—
積層エリア (%)	○	○	—	—

※1 オフセットを設定することで対応

バーコード

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
バーコード	ANSI39(ANSI 3 of 9)	○	○
	ANSI39 フルアスキー (ANSI Extended 3 of 9)	○	○
	BC412	○	—
	Code 2 of 5	○	—
	Code_11	○	—
	CODE128	○	○
	CODE39	○	○
	CODE39 フルアスキー (Extended Code 39)	○	○
	CODE49	○	○
	CODE93	○	○
	CODE93 フルアスキー (Extended Code 93)	○	○
	DataMatrix	○	○
	GS1 DataBar(RSS-14)	○	○
	GS1 DataBar Expanded(RSS Expanded)	○	○



GS1 DataBar Expanded Stacked(RSS Expanded Stacked)	○	○
GS1 DataBar Limited(RSS Limited)	○	○
GS1 DataBar Stacked(RSS-14 Stacked)	○	○
GS1 DataBar Stacked Omnidirectional(RSS-14 Stacked Omnidirectional)	○	○
GS1 DataBar Truncated(RSS-14 Truncated)	○	○
GS1-128 (コンビニコード 旧称 UCC/EAN-128)	○	○
GS1 QR barcode	○	○
HiBCCode128	○	—
HIBCCode39	○	—
IATA_2_of_5	○	—
IMB (Intelligent Mail Barcode)	○	—
IntelligentMailPackage	○	—
ISBN	○	—
ISMN	○	—
ISSN	○	—
ITF(Code25intlv・Interleaved 2 of 5)	○	—
ITF14	○	○
JAN13 (EAN13)	○	○
JAN8 (EAN8)	○	○
Matrix 2 of 5	○	—
MaxiCode	○	—
MicroPDF417	○	○
MSI	○	—



	NW-7 (CODABAR)	○	○
	PDF417	○	○
	Pharmacode	○	—
	Plessey	○	—
	POSTNET	○	—
	PZN	○	—
	QR コード	○	○
	RM4SCC	○	—
	SSCC_18	○	—
	Telepen	○	—
	UPC/A	○	○
	UPC/E	○	○
	カスタマバーコード (郵便バーコード)	○	○
	マイクロQR コード	○	—



## ● お問い合わせ

ActiveReports への移行に関するご質問やご相談は随時お受けしております。

グレースィティ株式会社 ツール事業部 営業部

メール : [sales@grapecity.com](mailto:sales@grapecity.com)

電話 : 048-222-3001 FAX : 022-777-8250

営業時間 : 月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:30

所在地 : 〒 332-0012 埼玉県川口市本町 4-1-8 川口センタービル 3F

